

動物病院で今年の予防医療についての相談は、お済みですか？ 毎年4月から6月はペットの「予防シーズン」。大切なペットを病気から守るため、動物病院が一年間で最も忙しくなる時期です。

この時期の予防医療の一つは狂犬病予防接種です。国内で犬を飼う場合、狂犬病予防法により年1度の予防接種が義務付けられています。接種時期は毎年4月から6月で、区市町村から各家庭にお知らせが届きます。届いていない場合は、未登録や住所変更が必要な可能性があるので、一度、区市町村の担当部署やかかりつけの動物病院に相談してください。

あ
ん
し
ん
！
ペ
ツ
ト
ラ
イ
フ
52

シーズン到来 今年の予防は？

また、フィラリアという寄生虫による病気の予防を始め
る時期でもあります。蚊が媒介
するので、住んでいる地域の
蚊の発生時期に合わせて予
防します。心臓や肺動脈に寄
生し、心不全をはじめとした
さまざまな症状を起こす病気
ですが、適切に予防すればほ
ぼ100%発症を防げます。毎
月の飲み薬が一般的ですが、
注射薬や皮膚に垂らすタイプ
の薬もあります。動物病院で
最適な方法を相談しましょ
う。その年の初回投与前に
は、既に感染していないか検
査することが大切です。

病気の予防はペット自身は
もちろん、家族や周りの動物
を病気から守る大切な行為で
す。これからの時期は外出も
増え、家族以外の人や動物と
接触する機会も多くなります。
ペットホテルなど公共施設
の利用にも、狂犬病を含む
予防接種やノミ・ダニ予防が
必要なことがほとんどです。
予防シーズンは健診を受け
る良い機会でもあります。ペ
ットにも人にも安心な社会の
ために今年もしっかり予防を
しましょう。

(アニコム獣医師
金子真未)